

みんなくで手話通訳士を目指そう！2018

みんなく手話部門では、厚生労働大臣公認手話通訳技能認定試験（以下『手話通訳士試験』とする）「実技試験」突破を目指す方を対象に、3日間の夏期集中講座『みんなくで手話通訳士を目指そう！』を開講します。初日は課題収録と課題内容の解説を行い、残る2日間は、少人数のグループに分かれて手話通訳者・士養成、手話指導の専門家からの検証を実施します。

◆対象者

手話通訳士「実技試験」合格を目指している聴者の方。現に手話通訳として活動中の方（公的資格を取得している必要はありませんが、手話習得段階の学習者の方は除きます）および手話通訳養成校2年目以降の在籍者・卒業生を対象とします。

◆募集人数

最大 15 人

◆実施日と実施内容

2018年8月11日（土・祝）・12日（日）・13日（月）

●11日（土・祝）[講師：飯泉]

【午前】10:10-12:00 聞き取り表現2課題、読み取り口頭2課題の収録

【午後】13:00-16:30 手話通訳試験実技試験についてのオリエンテーションおよび各課題の解説

●12日（日）、13日（月）[講師：下記参照]

10:30-12:00 / 13:00-14:30 / 15:00-16:30（1日3コマ、2日間で計6コマ）11日に収録した実技課題の検証

【検証講師（敬称略）】

市田泰弘（国立障害者リハビリテーションセンター学院）、小林信恵（国立障害者リハビリテーションセンター学院）、澤田利江（国立障害者リハビリテーションセンター学院）、武居渡（国立民族学博物館／金沢大学）、野口岳史（国立障害者リハビリテーションセンター学院）、前川和美（関西学院大学）、飯泉菜穂子（国立民族学博物館：本講座コーディネーター）

◆会場

国立民族学博物館本館2階セミナー室（全日程）

◆受講料

3日間全日程一括 **30,000円（税込）**

※3日間を通しての参加・検証授業6コマの全受講を基本とし、自己都合による間引き受講や遅刻・早退への個別対応（減額、補講など）は行いません。初日の収録への参加は必須です。

※当日申込・会場での受講料現金支払いはできません。受講料の振込方法などの詳細は、受講可否連絡時に個別にお知らせいたします。

◆お申し込み手続き

お申し込み締切： **7月26日（木）**

みんなくからの受講可否連絡日： **7月27日（金）**

受講料振込締切： **8月2日（木）**

お申し込みフォーム：<https://goo.gl/forms/uyCgliul3ZRxPLXQ2>（QRコードからもお申し込みできます。）

※申し込み完了をもって受講決定ではないのでご注意ください。応募者多数の場合、今年度（平成30年度）の手話通訳士試験で「筆記試験免除者」の方、今年度の手話通訳士試験に申込済の方を優先させていただきます。

※お申し込み後、講座に関連する連絡は全てメールで行います。お申し込みの際には、長文・添付ファイルが受け取れるメールアドレスをご記入ください。

連絡先 minpaku.shuwa.mezasu@minpaku.ac.jp

